

時間	A 会場 118 果樹 I	B 会場 119 果樹 II	C 会場 205 果樹 III	D 会場 117 野菜 I	E 会場 116 野菜 II	F 会場 202 野菜 III
9:00	<p>遺伝育種(カンキツ) 松尾洋一</p> <p>果 001 ブータン王国におけるカンキツ遺伝資源調査 ○山本雅史¹・Tshering Penjor²・松本亮司³(¹鹿児島大農学部,²ブータン再生可能遺伝資源研セ,³佐賀大農学部)</p>	<p>リンゴ1 金山喜則</p> <p>果 023 リンゴ品種‘メイポール’のカラムナー形質およびS遺伝子に連鎖した果柄長に関するQTL ○森本拓也・大西弘法・伴野深(信州大農学部)</p>	<p>モモ 向井啓雄</p> <p>果 043 和歌山県における雑草を用いたモモ‘白鳳’の低糖度園判定 ○林恭弘¹・久田紀夫¹・橋本真穂¹・和中学²・小松英雄³・中島康晴⁴(¹和歌山農技セ農試,²和歌山農技セかき・もも研,³和歌山那賀振興局,⁴JA 紀の里)</p>	<p>遺伝子解析 大山暁男</p> <p>野 001 アスパラガス (<i>Asparagus officinalis</i>) × ハマタマボウキ (<i>A. kiusianus</i>) 種間交雑後代においてみられた SSR マーカーの非メンデル遺伝 ○岩戸美由紀¹・小佐々雅子¹・竹内陽子¹・尾崎行生²・大久保敬²(¹九州大院生物資源環境科学府,²九州大院農学研究院)</p>	<p>イチゴ2 植木正明</p> <p>野 025 イチゴの高設高密度栽培における省力的な苗大量生産技術の開発 ○中山裕介¹・中島正明¹・國枝栄二¹・石橋泰之²・中島寿夫¹(¹佐賀農業セ,²佐賀県庁)</p>	<p>栽培(その他) 名田和義</p> <p>野 049 緑虫対抗植物及び抵抗性ツママイモ品種が後作サツマイモに及ぼす影響(第2報)2作目への影響 ○千吉良敦史¹・高野幸成²・鈴木健司¹(¹千葉農林総研セ,²山武農事)</p>
9:15	<p>果 002 カンキツ新品種‘イエローベル’ ○金好純子・古田貴貴・赤阪信二・塩田俊・柳本裕子・栗久宏昭(広島総研農技セ)</p>	<p>果 024 リンゴS遺伝子型データベースに基づく和合、半和合、不和合品種組み合わせ検索システム ○小嶋明日香¹・岡田和馬²・阿部和幸²・大川敏生³・小森貞男⁴・赤田朝子⁵・小松宏光⁶・白武勝裕¹・松本省吾¹(¹名古屋大院生命農学研究科,²農研機構果樹研,³名古屋大工学技術センター,⁴岩手大農,⁵青森産技せりんご研,⁶長野果樹試)</p>	<p>果 044 モモ栽培土壌の高温処理および改植時の土壌の熱水処理がモモ幼木の生育に及ぼす影響 ○和中学²・中村仁³・杵淵真也⁴(¹和歌山農技セ果樹試かき・もも研,²農研機構果樹研,³エムケー製工(株))</p>	<p>野 002 UV-A および UV-B+ 青を照射したカブ肥大部におけるトランスクロプトーム解析 ○河崎実之¹・王宇²・孫梅¹・周波²・李玉花²(¹東京大院農学生命科学研究所,²東北林業大生命学院)</p>	<p>野 026 クラウン部冷却が夏秋どり四季成性イチゴの生育・収量および果実品質に及ぼす影響 ○沖村誠¹・壇和弘¹・日高功太¹・今村仁¹・高山智光(農研機構九州沖縄農研)</p>	<p>野 050 夏秋ナスにおける少量培地隔離栽培法の開発 ○熊崎晃¹・越川兼行²・佐伯裕作³・長谷川雅也¹・福井博一⁴(¹岐阜中山間農研(中津川),²岐阜中山間農研,³揖斐川工業(株),⁴岐阜大応用生物科学部)</p>
9:30	<p>果 003 カンキツの自家不和合性対立遺伝子 S₂ と S₃ を持つ品種群とその関係 ○宮崎理子¹・金真希²・エティ・ハンダヤニ³・若菜章²・酒井かおり²・梶原康平¹(¹九州大農学部,²九州大院農学研究院,³九州大院生物資源科学府)</p>	<p>果 025 リンゴの酸の遺伝は主働遺伝子と微働遺伝子の混合モデルにより説明できる ○岩波宏・森谷茂樹・古藤田信博・高橋佐栄¹・阿部和幸(農研機構果樹研,²退職)</p>	<p>果 045 モモ‘なつっこ’及び‘あかつき’に発生する新たな果面障害 ○岡沢克彦¹・近藤賢一¹・木原宏²・小松宏光¹(¹長野果樹試,²長野農試)</p>	<p>野 003 トマト ADP-glucose pyrophosphorylase 遺伝子 <i>AgsP1</i> の発現制御様式と果実における生理機能の解明 ○小岩央幸¹・宇永根^{1,2}・佐藤未来¹・Rothan C.³・福田直也¹・江面浩¹・松倉千昭¹(¹筑波大学院生命環境,²原子力機構量子ビーム,³INRA ボルドー研究所)</p>	<p>野 027 高温低温夜温管理が促成栽培イチゴ数品種の生育および収量に及ぼす影響 ○岩本英伸・山並篤史¹・白木武仁(熊本農研せい業研,²熊本農研セ農園研)</p>	<p>野 051 播種時期の違いがキヌサヤエンドウ‘伊豆みどり’の生育に及ぼす影響 ○馬場富二夫・山際豊・松田健太郎・武藤浩志・末松信彦・稲葉善太郎・竹内常雄(静岡農林研伊豆農研セ)</p>
9:45	<p>果 004 ‘晩白柚’から得られた倍加半数体における自家和合性変異の発現 ○安部秋晴¹・八幡昌紀²・鈴木謙作²・内田飛香³・星野洋一郎⁴・小松春喜⁵・國武久登¹(¹宮崎大農学部,²静岡大農学部,³宮崎大農工学研究科,⁴北海道大北方圏セ,⁵東海大農学部)</p>	<p>リンゴ等2 伴野深</p> <p>果 026 リンゴの薬培養における胚様体形成、花粉ステージ及び低温処理の関係 ○張春芬¹・壽松木章²・曹秋芬³・孟玉平³・和田雅人⁴・小森貞男²(¹岩手大院連合農学研究科,²岩手大農学部,³山西省農科学院生物技術研究中心,⁴農研機構果樹研)</p>	<p>ウメ 伊東明子</p> <p>果 046 収穫後のウメ‘南高’果実への照射が紅色着色に及ぼす影響 ○大江孝明^{1,2}・櫻井直樹²・根来圭一¹・古屋幸幸¹・芸谷隆彦³(¹和歌山農技セ果樹試うめ研,²広島大院生園研究科,³近大生物理工)</p>	<p>野 004 メロン巻きひげなし形質を決定した遺伝子座の同定 ○水野真二¹・押切浩江¹・園田雅俊²・佐藤隆英²・三平東作¹・大泉利勝¹(¹千葉農林総研セ,²千葉大院園芸学研究科)</p>	<p>野 028 亜臨界水処理食品廃棄物を用いたイチゴ栽培培土の開発 ○堂本晶子¹・榊田泰宏¹・金森雅子²・藤原俊六郎³(¹三重農研,²三重農改,³明治大農学部)</p>	<p>野 052 発泡ガラスに吸着したリン酸の肥料効果(第2報)発泡ガラスに含まれる微量元素が植物に与える影響 ○坂本浩介¹・南晴文¹・松浦里江¹・中澤亮二²・佐々木直里²・小山秀美²・萩原明³・都竹進³・西野芳紀³(¹都農研,²都産技研,³電子情報技術産業協会)</p>
10:00	<p>遺伝育種(核果類等) 別府賢治</p> <p>果 005 二倍体ニホンスモモにおける三倍体実生の出現頻度とその起源 ○大島尚恵¹・永瀬豊洋²・若菜章³・酒井かおり³・梶原康平³(¹九州大院生物資源環境科学府,²九州大農学部,³九州大院農学研究院)</p>	<p>果 027 セイヨウナシ ‘スタークリムソン’における赤着色果皮に関わる因子の解明 ○池田和生¹・高田宏樹²・高橋由信³・村山秀樹²(¹山形大農学部附属やまがたフィールド科学センター,²山形大農学部,³山形農総研セ園試)</p>	<p>果 047 ウメ果実における果皮斑点性障害‘黒点症(通称)’の発生原因 ○古屋幸幸¹・池田達哉²・武田知明¹・東卓弥^{1*}・菱池政志^{1**}・島津康^{1*}(¹和歌山農技セ果樹試うめ研,²農研機構近中四農研セ,[*]和歌山農技セ農試,^{**}和歌山県果樹園芸課)</p>	<p>マーカー他 三村裕</p> <p>野 005 タマネギ×ジャロット F₂ 集団における着色性ならびに一般形質に関する QTL 解析 ○塚崎光¹・谷口成紀¹・山下謙一郎¹・佐藤修正²・執行正義³・若生忠幸¹(¹農研機構野菜茶研,²かずさ DNA 研,³山口大)</p>	<p>イチゴ3 沖村誠</p> <p>野 029 倍加半数体法を応用したイチゴの育種素材開発・ノウゴウイチゴ (<i>Fragaria iinumae</i>) との 10 倍体種間雑種の母本利用の可能性 ○野口裕司・山田朋宏・片岡園(農研機構野菜茶研)</p>	<p>野 053 トウキ (<i>Angelica acutiloba</i> Kitagawa) の加温促成栽培の効果 ○新藤聡・松原紀嘉・池上文雄・古在豊樹・渡辺均(千葉大環境健康フィールド科学セ)</p>
10:15	<p>果 006 オウトウの樹脂細菌病に対する低感受性形質の遺伝様式と幼苗選抜に向けた DNA マーカーの開発 ○高橋由信¹・八重垣英明²・高品善¹・石黒亮³・後藤新一¹・本田浩央⁴・安達栄介¹・山本俊哉²・野口協一¹(¹山形農総研セ園試,²農研機構果樹研,³山形県庁,⁴山形県病害虫防除所)</p>	<p>果 028 ニホナンシの花芽接ぎを利用した交雑種子の獲得 ○渡邊辰彦¹・石坂晃¹・牛島孝策¹・松本和紀(福岡農総試,²福岡農総試果樹苗木)</p>	<p>カキ 薬師寺博</p> <p>果 048 カキ幼苗接ぎ苗木の育成および翌年の着蕾に及ぼす接ぎ木時期の影響 ○杉村輝彦¹・脇坂勝²(¹奈良農総セ果樹振セ,²奈良農総セ普及技術課)</p>	<p>野 006 ピーマン倍加半数体集団を用いた連鎖地図とトマトゲノムの比較 ○大山暁男¹・杉田亘²・世見由香里²・澤田博正³・宇山山裕美²・細美祐子³・吉本江利³・前畑祐喜²・宮武宏治¹・山口博隆¹・布目司¹・福岡浩之¹・長田龍太郎²(¹農研機構野菜茶研,²宮崎総農試,³高知農技セ)</p>	<p>野 030 イチゴ‘紅ほっぺ’×X 線照射系統のメタボローム解析 ○池ヶ谷篤¹・大場聖司¹・河田智明¹・井狩徹¹・竹内隆(静岡農林技研)</p>	<p>野 054 光強度および光質がワサビ苗の生育と形態形成に及ぼす影響 ○鶴山浄真¹・廣林祐一^{1*}・山本雄慈¹・刀柄茂弘¹・長山憲範²・吉村和正²(¹山口農総技セ,²長山電機産業(株),³(地独)山口産技セ,⁴下関農林事務所)</p>

第1日 3月28日(水) 9:00~10:30

G会場 201 野菜IV	H会場 206 花きI	I会場 207 花きII	J会場 208 花きIII	K会場 203 利用I	時間
<p>生理活性物質 山崎博子</p> <p>野 072 ジベレリン処理がジネンジョの新芽の形状および品質に及ぼす影響 ○吉田康徳¹・細越馨織¹・高橋春實¹・神田啓仁¹・加賀谷涼平¹・西山学²・金浜耕基²(¹秋田県大生物資源科学部)</p>	<p>開花生理 1 窪田聡</p> <p>花 001 ジベレリン処理が「カワフザクラ」の開花に及ぼす影響 ○松田健太郎・石井ちか子¹・末松信彦¹・馬場富二夫¹・武藤浩志¹・山際豊²・稲葉善太郎(静岡農林研伊豆農研セ、⁴静岡東部農林)</p>	<p>育種・品種 1 小野崎隆</p> <p>花 020 スバディフィラム「ニューメリー」の頂端分裂組織への <i>in vivo</i> でのコルヒチン処理による倍数体作出 ○小笠原利恵¹・西川和男²・福井博一²(¹岐阜大院連合農学研究科,²岐阜大応用生物科学部)</p>	<p>収穫後生理 1 湯本弘子</p> <p>花 042 ガーベラの品種及び花茎の状態が日持ちに及ぼす影響 ○外岡慎¹・本間義之¹・貫井秀樹¹・大場聖司(静岡農林技研)</p>	<p>カキ 板村裕之</p> <p>利 001 ポリエチレン包装がカキ「大秋」の食感保持に及ぼす影響 ○鈴木哲也¹・新川猛¹・櫻井直樹²(¹岐阜農技セ,²広島大院生物園科学研究所)</p>	9:00
<p>野 073 ジベレリン処理がヤマノイモのむかごの発育に及ぼす影響 ○吉田康徳¹・細越馨織¹・高橋春實¹・神田啓仁¹・加賀谷涼平¹・西山学²・金浜耕基²(¹秋田県大生物資源科学部,²東北大院農学研究科)</p>	<p>花 002 ランキュラスの種子冷蔵処理が開花および塊根肥大に及ぼす影響 ○本田由美子¹・中村薫¹・郡司定雄(宮崎農総試)</p>	<p>花 021 X線照射線量の違いがマーガレット「サザンエレガンスホワイト」の生育および開花時期に及ぼす影響 ○稲葉善太郎¹・松田健太郎¹・馬場富二夫¹・山際豊¹・岩崎勇次郎²(¹静岡農林研伊豆農研セ,²静岡農林研)</p>	<p>花 043 アサガオの開花および花弁老化の制御に關する暗期応答遺伝子の探索 ○篠崎良仁¹・山田哲也¹・荻原勲¹・金勝一樹(東京農工大院連合農学研究科)</p>	<p>利 002 タンパク質の違いがカキタンニン-タンパク質複合体の結合強度に及ぼす影響 ○鶴永陽子¹・徳永瑞貴²・山下稚香子¹・高橋哲也¹(¹高根大教育学部,²広島文教女子大人間科学部)</p>	9:15
<p>野 074 ワドの芽の休眠時期と内生ABA濃度の品種間差 ○鶴沢玲子¹・沼尻勝人¹・松尾哲²・今西俊介²・菊地郁²・本多一郎²(¹東京農林総研セ,²農研機構野菜茶研,³前橋工科大工学部)</p>	<p>花 003 ヤブタバコ「玉之浦」花卉にみられる覆輪幅の時期別変異 ○尾崎行生¹・岩川レイ²・高村麻理奈²・比留木忠治³・大久保敬¹(九州大院農学研究院,²九州大農学部,³カナダアルバータ大農林学部)</p>	<p>花 022 ハイドラランジア装飾花の八重咲きの遺伝(第2報) ○葉山拓郎¹・岩川孝弘¹・山田明日香¹・佐伯直一¹・中村知佐子¹・國武利浩¹・松野孝敏(福岡農総試, 田川普セ)</p>	<p>花 044 開花に対するパラチノースの促進および抑制作用 ○豊原憲子¹・西岡輝美¹・嘉悦佳子¹・宮井麻結²・佐藤茂^{3,4}(¹大阪環水総研,²京都府大農学部,³京都府大院生命環境科学研究科,⁴京都生資研)</p>	<p>利 003 カキ果肉入りリキュールの色保持に関する研究 ○有田慎¹・赤木知裕¹・大崎秀介¹・根来圭一²・三宅英伸¹(¹和歌山工技セ,²和歌山農総技セ果樹試うめ研)</p>	9:30
<p>野 075 新しい抗ウイルス剤を用いたニンニクのウイルスフリー個体作出の検討 ○丸山翔平¹・志村華子¹・佐野慎亮²・増田税¹・鈴木正彦¹(¹北大院農学研究科,²日本曹達(株))</p>	<p>花 004 節数を指標とするトルコギキョウの日長および温度に対する花成反応 ○福田直子¹・久松完¹・大澤良¹(¹農研機構花き研,²筑波大院)</p>	<p>花 023 サルビア種間交雑品種「フェニックスシリーズ」の育成 ○三輪俊貴¹・小笠原利恵²・福井博一²(¹岐阜農技セ,²岐阜大応用生物科学部)</p>	<p>花 045 ユリつぼみ期収穫切り花の開花処理におけるショ糖およびジベレリンの影響 ○山中正仁¹・玉木克知¹・水谷祐一郎¹・豊原憲子²・角川由加³・仲照史³(¹兵庫農総セ,²大阪環水総研,³奈良農総セ)</p>	<p>セイヨウナシ・ニホンナシ 櫻井直樹</p> <p>利 004 熟度判定ラベルによるセイヨウナシ「ラ・フランス」の食べ頃判定 ○米野智弥¹・高橋由信(山形農総研セ園試)</p>	9:45
<p>育種(葉菜) 村山徹</p> <p>野 076 ワド新品種「栃木芳香1号」および「栃木芳香2号」の育成 ○半田有宏¹・吉田剛¹・稲葉幸雄(栃木農試)</p>	<p>開花生理 2 島浩二</p> <p>花 005 波長の異なるLED照射がストックの開花と切り花品質に及ぼす影響 ○加藤美紀¹・海老原克介¹・清水竜幸²・三平東作¹(¹千葉農林総研セ暖地園研,²鍋清(株))</p>	<p>育種・品種 2 八木雅史</p> <p>花 024 芳香性シクラメン(<i>Cyclamen persicum</i>「ゴールデンボーイ」×<i>C. purpurascens</i>)の二ゲノム性半数体へのイオンビーム照射により得られた黄色変異体の特徴 ○龜有直子¹・秋田祐介²・北村智²・長谷純宏²・近藤恵美子¹・中山真義³・栗原康⁴・谷川奈津³・森田裕将³・田中淳²・石坂宏¹(¹埼玉農総研セ園研,²原子力機構,³農研機構花き研,⁴小川香料(株),⁵香川大農学部)</p>	<p>収穫後生理 2 田淵俊人</p> <p>花 046 ベンジルアミノプリンの処理が湿地性カラー切り花の花持ちに及ぼす影響 ○海老原克介¹・加藤美紀¹・田中亚紀子²・湯本弘子³・市村一雄³・三平東作¹(¹千葉農林総研セ,²君津農事,³農研機構花き研)</p>	<p>利 005 セイヨウナシ果実における追熟中の果皮色と色素の変化 ○チャロンチョンソック・ノンラック¹・池田和生²・板井章浩³・村山秀樹¹(¹山形大農学部,²山形大農学部やまがたフィールド科セ,³鳥取大農学部)</p>	10:00
<p>野 077 地域住民と協働育成したアントシアニンを含む半結球性ハクサイ新品種「いがむらさき」 ○北村八祥¹・森利樹¹・山本有子¹・小堀純奈¹・奥隆善²・児玉泰清³・中森勘爾³・三苦悟³(¹三重農研,²個人育種事業者,³(社)大山田農林業公社)</p>	<p>花 006 キクの花芽分化に対するLED光反応の品種間差異 ○Liao, Y.^{1,3}・D. Zhuang¹・K. Suzuki²・Y. Takai²・E. Segawa²・W. Yu⁴・T. Shimazu²・E. Kawamoto⁵・H. Fukui²(¹岐阜大連合農学研究科,²岐阜大応用生物科学部,³中国熱帯農科院,⁴中国広西大農学院,⁵前田硝子)</p>	<p>花 025 イオンビーム照射による芳香シクラメン「麗しの香り」(<i>Cyclamen persicum</i> × <i>C. purpurascens</i>)からの花色変異体誘導およびそれらの花色色素の分析 ○近藤恵美子¹・中山真義²・龜有直子¹・谷川奈津²・森田裕将³・北村智⁴・秋田祐介⁴・長谷純宏⁴・田中淳⁴・石坂宏¹(¹埼玉農総研セ園研,²農研機構花き研,³香川大農学部,⁴原子力機構)</p>	<p>花 047 カーネーション花弁の老化に關係したエチレン生成上昇は雌蕊の不在下でも誘導される ○市村一雄¹・仁木朋子(農研機構花き研)</p>	<p>利 006 東北地方より収集したナシ果実の形態形質および機能性成分 ○松崎綾¹・野村啓一²・高岡素子³・片山寛則¹(¹神戸大院農食資源セ,²神戸大院農学研究科,³神戸女学院大人間科学部)</p>	10:15

時間	A 会場 118 果樹 I	B 会場 119 果樹 II	C 会場 205 果樹 III	D 会場 117 野菜 I	E 会場 116 野菜 II	F 会場 202 野菜 III
10:30	<p>果 007 バラ科サクランボ属における自家不和合性花粉因子 SFB と SCF 複合体構成要素間の相互作用の解析 ○松本大生・田尾龍太郎(京都大院農学研究科)</p>	<p>果 029 リンゴ樹への ABA 8' 水酸化酵素制御による乾燥耐性付与および NCED, CYP707A の相互関連 ○近藤 悟¹・菅谷純子²・二宮麻希¹・須川瞬¹・Monrudee Kittikom¹・大川克哉¹・小原均¹・上野琴巴³・轟康司⁴・水谷正治³・平井伸博⁵(¹千葉大院園芸学研究所,²筑波大院農学生命科学研究所,³神戸大院農学研究科,⁴静岡大農学部,⁵京都大院農学研究科)</p>	<p>果 049 温暖化に伴うカキの着色遅延対策技術の確立(第2報)着色遅延が販売に及ぼす影響と気温推移からの収穫期の子測 ○新川猛¹・鈴木哲也¹・尾関健^{1*}・西垣孝^{1**}・松村博行^{1***}(¹岐阜農技セ,²岐阜農林事務所,³飛騨農林事務所,⁴岐阜農大講師)</p>	<p>野 007 トウガラシ葉の粗抽出液がもつ強い RNA 分解活性 Iraklis Boubourakas・○神田 紘子・細川宗孝・土井元章(京都大院農学研究科)</p>	<p>野 031 シシトロシシトロン光照射によるイチゴ 'さぎほのか' の突然変異体作出 ○西美友紀¹・石地耕太郎^{2*}・木下剛仁¹・中島寿角¹・伊東寛史¹・岡和彦¹(¹佐賀農試研セ,²九州シシトロン光研セ)</p>	<p>野 055 暖候期レタスの抽苔長に及ぼす日平均気温と日長時間の影響の定式化 ○岡田邦彦(農研機構野菜茶研)</p>
10:45	<p>果 008 日本におけるキサントケラス(文冠果)(<i>Xanthoceras sorbifolia</i> Bunge)栽培の有用性検証 ○平塚伸¹・宮田康史²・小池貞³・小西信一郎⁴(¹三重大院生物資源学研究所,²名古屋工業研究所,³水戸薬草園,⁴エスベック K.K.)</p>	<p>果 030 リンゴカットツリー苗に対するベンジルアミノプリン液剤の多数回散布がフェザー発生に及ぼす影響 ○小川秀和・船橋敬郎・福田勉・小松宏光(長野果樹試)</p>	<p>カンキツ 山田寿</p> <p>果 050 発芽前から成熟期にかけての高温がウンシュウミカンの開花、生理落果および果実品質に及ぼす影響 ○佐藤景子・深町浩・生駒吉誠(農研機構果樹研)</p>	<p>野 008 自然変異によるトウガラシの生育適温域での温度反応性形質は恒温地域において潜在化する ○小枝壮太・細川宗孝・土井元章(京都大院農学研究科)</p>	<p>野 032 DNA マイクロアレイを用いた一季成りイチゴの早晩性に関連する遺伝子の探索 ○平田千春¹・平島敬太¹・田代康介²・平川英樹³・柴戸靖志¹・森一樹²・池上秀利¹・片山貴雄¹・内村要介¹・久原哲²(¹福岡農総試,²九大農,³かずさ DNA 研)</p>	<p>野 056 数種葉菜類の生育促進を目的とした高輝度 LED 光源による夜間補充に関する検討 ○金坂直之¹・水戸千穂²・奥島里美²・佐瀬勲紀²・福田直也¹(¹筑波大院生命環境科学研究所,²農工研)</p>
11:00	<p>遺伝育種等(クリ) 井上栄一</p> <p>果 009 ニホンクリ 'ぼろたん' の渋皮剥皮性のマッピング ○西尾聡悟¹・高田教臣¹・山本俊哉¹・寺上伸吾¹・林武司²・澤村豊^{1*}・齋藤寿広¹(¹農研機構果樹研,²農研機構中央農研, 農研機構本部)</p>	<p>果 031 リンゴの受精が結実に及ぼす影響 ○小森貞男¹・加藤藍^{1*}・浦中慶大^{1**}・高岸香里²・村松昇³・田中紀充⁴・和田雅人⁵・渡邊学⁶・壽松木章¹(¹岩手大農学部,²岩手大院農学研究科,³山梨大生命環境学部,⁴弘前大農学生命科学部,⁵農研機構果樹研,⁶岩手大農学部附属寒冷フィールドサイエンス教育研セ,⁷岩手県宮古農改善セ,⁸岩手県一関農改善セ)</p>	<p>果 051 ウンシュウミカン果皮で固定された ¹⁴C の果汁への分画の季節的变化 ○鈴木麻友・名田和義・平塚伸(三重大院生物資源学研究所)</p>	<p>トマト 1 池田敬</p> <p>野 009 整枝法および生育段階が低段密植栽培したトマト葉部の倍率性に及ぼす影響 ○杉村麻衣¹・切岩祥和¹・八幡昌紀¹・鎌谷綱希²・糠谷明¹(¹静岡大農学部,²(株)大仙)</p>	<p>アスパラガス 駒井史訓</p> <p>野 033 AMF 共生アスパラガスにおける NaCl 処理下での生育促進並びに耐病性誘導因子の検討 ○岡田朋大¹・松原陽一²(¹岐阜大連合農学研究科,²岐阜大応用生物科学部)</p>	<p>タマネギ 塚崎光</p> <p>野 057 7月播きセル成型トレイ苗を用いた冬どりタマネギの栽培技術(第1報)育苗時の短日処理による結球体眠抑制 ○富永慧¹・中山敏文²・石橋哲也¹(¹佐賀上場農研セ,²佐賀農試研セ)</p>
11:15	<p>果 010 クリ品種 'ぼろたん' の易渋皮剥皮性の遺伝 ○高田教臣・西尾聡悟・山田昌彦・澤村豊・佐藤明彦・平林利郎・齋藤寿広(農研機構果樹研, 農研機構本部)</p>	<p>果 032 有機栽培転換3年目のリンゴ園における花芽分化と果実生産 ○守谷(田中)友紀・伊藤伝・柳沼勝彦・兼松聡子・岩波宏・本多親子・和田雅人(農研機構果樹研)</p>	<p>果 052 枝内水分導通性を利用したカンキツ台木の早期樹冠拡大予測法の開発 ○岩崎光徳¹・深町浩¹・佐藤景子¹・根角博久²・吉岡照高¹(¹農研機構果樹研,²農研機構近中四農研)</p>	<p>野 010 トマト低段密植栽培における生育と環境要因の関係 ○金子壮¹・丸尾達¹・淨閑正史¹・北条雅章¹・塚越寛¹・土屋和²・山田圭太³・藤谷綱希⁴・篠原温¹(¹千葉大院園芸学研究所,²MKV ドリーム(株),³JA 全農営技セ,⁴大仙(株))</p>	<p>野 034 アスパラガス若葉の品質保持に対する雪雪貯蔵の有効性 ○鈴木卓³・前田智雄⁴・横田富男³・荒木肇⁶(¹北海道大農学部,²北海道大環境科学院,³北海道大農学研究科,⁴弘前大農学生命科学部,⁵建成産業(株),⁶北海道大北方生物園セ)</p>	<p>野 058 夏まき冬どりタマネギ栽培における電照開始時期の違いが生育・収量へ及ぼす影響 ○伊東寛史・岡枝栄二(佐賀農試研セ)</p>
11:30	<p>果 011 秋季から初冬期の温度がクリ幼木の耐凍性におよぼす影響 ○神尾真司¹・磯村秀昭²・杉浦俊彦³(¹岐阜中山間農研中津川,²岐阜恵那農林農善,³農研機構果樹研)</p>			<p>野 011 トマト一段密植栽培における培養液濃度の上昇時期の違いが果実収量および品質に及ぼす影響 ○長塚麻南¹・Lu Na²・淨閑正史²・丸尾達²・塚越寛³・北条雅章³・中野睦夫⁴・土屋和⁴・篠原温²(¹千葉大院園芸学研究所,²千葉大院園芸学研究所,³千葉大環境健康フィールド科セ,⁴MKV ドリーム(株))</p>	<p>野 035 ポットで養成したアスパラガス2年生株の秋冬期の収量性 ○渡辺慎一・古谷茂貴・大和陽一・池田廣(農研機構九州沖繩農研)</p>	<p>野 059 地下灌漑時期がタマネギの生育および収量に及ぼす影響(大型ポット試験) ○中野有加・村上健二・浦上敦子・徳田進一・國久美由紀・岡田邦彦(農研機構野菜茶研)</p>
11:45				<p>野 012 トマトの長期養液栽培による品種比較試験 ○松永啓・齋藤猛雄・齋藤新(農研機構野菜茶研)</p>	<p>野 036 アスパラガス改植法の検討 ○池内隆夫(香川県農試)</p>	<p>野 060 メタボローム解析からみた青果用・加工用タマネギの差異 ○木村祐太・室崇人・岡崎圭毅(農研機構北海道農研)</p>

第1日 3月28日(水) 10:30 ~ 12:00

G会場 201 野菜IV	H会場 206 花きI	I会場 207 花きII	J会場 208 花きIII	K会場 203 利用I	時間
<p>野 078 4MTB-GSL 欠失ダイコンにおけるグルコシノレート含量と組成の遺伝的安定性 ○石田正彦・小原隆由・柿崎智博(農研機構野菜茶研)</p>	<p>花 007 黄色蛍光 LED の PWM 周波数が秋ギク‘神馬’の発蕾、開花および切り花形質に及ぼす影響 ○石倉聡^{1,2}・後藤丹十郎²・梶原真二¹・原田秀人¹・福島啓吾¹(¹広島総研農技セ,²岡山大院自然科学研究科)</p>	<p>花 026 形態調査と SSR 解析によるオオヤマツツジの成立起源の解明 ○宮野美紀¹・中山麻子²・倉重祐二³・半田高²(¹明治大院農学研究科,²明治大院農学部,³新潟県立植物園)</p>	<p>花 048 低酸素保管中の温度および期間がグラジオラス切り花の品質に及ぼす影響 ○湯本弘子・市村一雄(農研機構花き研)</p>	<p>利 007 異なる収穫後温度がウンシュウミカン果実中の糖・有機酸・アミノ酸集積に及ぼす影響 ○松本光・生駒吉識(農研機構果樹研)</p>	10:30
<p>野 079 伊豆地域における新規野菜類利用に向けた自生植物の探索 ○山際豊・松田健太郎・武藤浩志・馬場富二夫・末松信彦・稲葉善太郎・竹内常雄(静岡農林研伊豆農研セ)</p>	<p>花 008 LED 照明の近接照射がスプレーゴクの初期生育に及ぼす影響 ○山内高弘¹・熊崎忠²・杉山千織¹・菅谷和巳³・三枝正彦²(¹愛知農林水産事務所,²豊橋技科大,³カンコーポレーション(株))</p>	<p>花 027 エドヒガンの葉緑体ハプロタイプの全国分布～‘ソメイヨシノ’の種子親の起源地推定～ ○齋藤ちひろ¹・秋和森恵¹・高部知史¹・園分尚²・渡辺均²・安藤敏夫³(¹千葉大園芸学部,²千葉大環境健康フィールド科セ,³千葉大院園芸学研究科)</p>	<p>形・遺伝子解析1 西島隆明 花 049 ツツジ属植物の遺伝資源の活用に関する研究(第34報)常緑性ツツジの側生器官狭細化変異における遺伝性と <i>WOX1</i>・<i>WOX3</i> のオゾンログ遺伝子の解析 ○田崎啓介¹・中務明²・小林伸雄²(¹鳥取大院連合農学研究科,²鳥根大生物資源科学部)</p>	<p>利 008 長期貯蔵後の温度条件がレモン果実腐敗および果実品質に及ぼす影響 ○赤阪信二・軸丸祥大・森田剛成(広島総研農技セ)</p>	10:45
<p>アブラナ科 石田正彦 野 080 ナバナ (<i>Brassica napus</i>) の成育と品質に及ぼす NaCl 施与の効果 ○名田和義・永田憲司・平塚伸(三重大院生物資源学研究科)</p>	<p>栽培・作型1 福田直子 花 009 LED 近接照射による夜間補光がバラの収量および品質に及ぼす影響 ○熊崎忠¹・山内高弘²・菅谷和巳³・杉山千織²・三枝正彦¹(¹豊橋技科大,²愛知農林水産事務所,³カンコーポレーション(株))</p>	<p>マーカー・増殖 稲葉善太郎 花 028 カーネーションの萎凋細菌病抵抗性育種に関する研究(第17報)系統 85-11 の有する抵抗性の QTL 解析 ○八木雅史¹・木村鉄也²・山本俊哉³・磯部祥子⁴・田畑哲之⁴・小野崎隆¹(¹農研機構花き研,²種苗管理セ,³農研機構果樹研,⁴かずさ DNA 研)</p>	<p>花 050 サクラにおける花序形態の多様性と <i>TFL1</i> 相同遺伝子の解析 江角智也¹・大谷浩気¹・小林伸雄²・浅尾俊樹¹・板村裕之(鳥根大生物資源科学部)</p>	<p>収穫後生理 久保康隆 利 009 Effects of active modified atmosphere (MA) and 1-methylcyclopropane (1-MCP) on soluble carbohydrate contents and ethylene biosynthetic genes of florets in potted carnations (<i>Dianthus caryophyllus</i> L.) ○プラナ チャイラット¹・山根健治²・八巻良和²(¹東京農工大連合農学研究科,²宇都宮大農学部)</p>	11:00
<p>野 081 千葉県で発生している食用ナバナの根こぶ病菌の分類及び市販品種の抵抗性 ○押切浩江¹・水野真二¹・室田有里¹・鐘ヶ江良彦¹・加藤丈幸^{2,3}・畠山勝徳²・松元哲³・三平東作¹(¹千葉農林総研セ,²農研機構野菜茶研,³三重大生物資源)</p>	<p>花 010 地中熱交換システムを利用したバラの局所暖房・冷房の効果 ○生方雅男¹・五十嵐一朗²・井出清貴³(¹北海道花野技セ,²(株)昭和マテリアル,³(株)セキスイ化学北海道)</p>	<p>花 029 山口県育成ユリ‘ブチソレイユ’におけるりん片子球からの短期球根生産技術の開発 ○光永拓司・藤原裕尚・藤田淳史・福光優子(山口県農技セ)</p>	<p>花 051 バラのトゲ形成に関わる遺伝子の探索と解析 ○林裕作・河村耕史¹・白武勝裕・松本省吾(名古屋大院生命科学研究所, 大阪工業大工学部)</p>	<p>利 010 低温高湿庫と MA 包装を利用した生食用ブルーベリー果実の長期貯蔵 ○馬場正¹・高橋実奈代¹・山口正己¹・平野繁¹・大和田雅夫²・大和田智恵子²・齋藤義雄³(¹東京農業大農学部,²大和田自然農園,³福島いわき農林事務所)</p>	11:15
<p>野 082 水耕栽培におけるマイクロバブルの発生方法の違いがコマツナの生育に及ぼす影響 ○高橋秀彰¹・佐藤道夫²・山田将史²・玉置雅彦²(¹明治大院農学研究科,²明治大農学部)</p>	<p>花 011 イミダクロプロド散布とミスト噴霧が夏期のバラ収量・品質に与える影響 ○貫井秀樹・本間義之(静岡農林技研)</p>	<p>花 030 山口県育成ユリ‘ブチソレイユ’の球根への湯湯処理がりん片子着位置別の子球形成に及ぼす影響 ○篠原裕尚・光永拓司・福光優子・藤田淳史(山口県農技セ)</p>	<p>形・遺伝子解析2 小林伸雄 花 052 ベチュニアの花冠の発達過程における <i>AINTEGUMENTA</i> の発現と花冠の大きさ ○西島隆明・仁木智哉・仁木朋子(農研機構花き研)</p>	<p>利 011 晩生エダマメ‘安房在来 15A2’における莢の黄化度と食味関連要素および官能評価との関係 ○安藤利夫・家壽多正樹・日坂弘行(千葉農林総研)</p>	11:30
<p>野 083 <i>FLOWERING LOCUS C</i> の発現から見たダイコンの低温および高温遭遇に対する花成反応土井元章¹・村石悠介¹・細川宗孝(京都大院農学研究科)</p>	<p>花 012 切花用ヒマワリとシクラメンにおける日中ミスト冷房と夜間水熱源ヒートポンプ冷房の併用効果 ○岡澤立夫・島地英夫・田旗裕也(東京農林総研セ)</p>	<p>花 031 サクラの連続節培養による <i>in vitro</i> 増殖 ○細木高志・岳志風・浅尾俊樹(鳥根大生物資源科学部)</p>	<p>花 053 トレンアの副花冠におけるホメオティック遺伝子の発現パターン決定要因 ○仁木智哉^{1,2}・平井雅代^{3*}・菅野明³・仁木朋子¹・西島隆明^{1,2}(¹農研機構花き研,²筑波大院生環境科学研究所,³東北大院生命科学研究所,⁴東京大院理学系研究科)</p>		11:45

時間	A会場 118 果樹Ⅰ	B会場 119 果樹Ⅱ	C会場 205 果樹Ⅲ	D会場 117 野菜Ⅰ	E会場 116 野菜Ⅱ	F会場 202 野菜Ⅲ
9:00	<p>ニホンナシ 田村文男</p> <p>果012 ニホンナシ ‘あきづき’ 1年生樹に対するジベレリン処理及び尿素散布処理が当年及び翌年の新梢生長量に及ぼす影響 ○島田智人・片野敏夫・小山厚 (埼玉農総研セ園研)</p>	<p>ブドウ等 本杉日野</p> <p>果033 養液栽培法によるイチジクの密植栽培に関する研究(第2報) 養液栽培したイチジク樹の新梢生長、培養液吸収、果実収量および果実品質特性 ○三宅義貴¹・大川克哉¹・小原均²・近藤悟¹ (千葉大院園芸学研究所,²千葉大環境健康フィールド科学セ)</p>		<p>トマト2 岩崎泰永</p> <p>野013 機構的育成モデルを用いたトマトの日本およびオランダ品種における乾物生産・収量に関する形質評価 ○松田裕¹・加藤聖¹・安場健一郎²・富士原和宏¹・Heuvelink, Ep³ (東京大院農学生命科学研究科,²農研機構野菜茶研,³ワーゲニンゲン大)</p>	<p>アスパラガス・サトイモ 渡辺慎一</p> <p>野037 11月生産を目指したアスパラガス伏せ込み促成栽培新生産体系 ○山口貴之・藤尾拓也 (岩手農研セ)</p>	<p>植物工場 大和陽一</p> <p>野061 寒冷地対応型植物工場における低コスト・省力技術の開発(第4報) 地中熱源ヒートポンプ運用における暖房費削減効果の検証 ○赤平亮 (青森産技セ)</p>
9:15	<p>果013 ニホンナシ ‘彩玉’の果実品質に及ぼす光反射マルチの影響 ○島田智人・片野敏夫・小山厚 (埼玉農総研セ園研)</p>	<p>果034 イチジク ‘柗井ドーフィン’栽培農家におけるいよ地被害の発生実態 ○細見彰洋 (大阪環境農林水産総研)</p>		<p>野014 Carbon assimilation and distribution in relation to leaf position of single-truss tomato plants using the 13CO2 feeding method ○魯娜・丸尾達・淨閑正史・塚越寛・北条雅章・伊藤善一・篠原温 (千葉大院園芸学研究所)</p>	<p>野038 連作アスパラガスの生育に及ぼすリンおよび活性炭の関係性 ○Rumana Yeasmin¹・元木悟²・西原英治³ (鳥取大院連合農学研究所,²長野野花菜試,³鳥取大農学部)</p>	<p>野062 LED照明を用いた閉鎖型人工光栽培システムでのイチゴの生育と収量特性 ○坂本勝¹・大浦央子¹・久保智樹¹・和田光生²・吉川一²・藤寛²・西浦芳史²・東條元昭²・太田敏博²・石井裕¹・小田雅行²・北宅善昭² (シャープ(株) 研開本基盤研,²大阪府大院生命環境科学研究所)</p>
9:30	<p>果014 ニホンナシ ‘あきづき’における果実内部成分の変化と果肉障害発生との関係 ○尾形夏海¹・中塚悠希²・大川克哉¹・白石奈穂³・小原均⁴・近藤悟¹ (千葉大院園芸学研究所,²茨城県稲敷地域農改普セ,³千葉大環境健康フィールド科学セ)</p>	<p>果035 種子なしビワ ‘希房’における植調剤処理時の開花ステージ及び処理後の湿度がさび症状の発生に及ぼす影響 ○島木康徳¹・佐藤三郎¹・吉田明広¹・八幡茂木²・佐藤侑美佳^{3*}・赤山喜一郎¹ (千葉農林総研セ暖地園研,²元千葉農林総研セ暖地園研,³安房農振セ、安房農事務所、千葉農林総研セ)</p>		<p>野015 トマト栽培における青枯れ病抑制技術「高接ぎ木」が生育および収量性に及ぼす影響 ○古橋典子¹・五明子²・杉脇秀美²・鍛冶原寛¹・中保一浩³ (山形農総研セ、ベルグアース(株)、農研機構中央農研)</p>	<p>野039 灌水処理がサトイモの生育、収量および形態的特性に及ぼす影響 ○池澤和広^{1,2}・福元伸一¹・岩井純夫² (鹿児島農総セ大隅,²鹿児島大院連合農学研究所)</p>	<p>野063 閉鎖型植物工場におけるエダマメ生産の可能性 ○畑直樹¹・岡澤敦司¹・村中俊哉¹・小田垣昇² (大阪大院工学研究所,²(株)小田垣商店)</p>
9:45	<p>果015 ニホンナシの自家不和合性に関する研究(第59報) ボルドー処理による‘幸水’の無受粉・無摘果栽培の検討 ○林田大志・前川豊孝・名田和義・平塚伸 (三重大院生物資源学研究所)</p>	<p>果036 ビワにおけるS-RNaseと結実性の関係 ○中山久之・稗圃直史・福田伸二 (長崎農技セ果樹)</p>		<p>トマト3 丸尾達</p> <p>野016 蓄熱式栽培環境制御システムを用いた高生産・省エネ技術の開発(第1報) システムの開発 ○渡辺公博¹・伊澤健一²・木野本真沙江³ (株)誠和,³ネボン(株)³、栃木農試)</p>	<p>野040 サトイモ塊茎の水溶性抽出物の粘度に及ぼす灌水の影響 ○森和也・齋藤裕太郎・五十鈴川寛司・酒井友幸・齋藤克哉[*]・伊藤政憲 (山形農総研セ園試、山形病害虫防除所)</p>	<p>野064 閉鎖型植物工場を前提としたCO₂による殺虫技術の効率化に関する研究 ○氏家拓哉¹・淨閑正史¹・塚越寛²・北条雅章²・丸尾達¹・篠原温¹ (千葉大院園芸学研究所,²千葉大環境健康フィールド科セ)</p>
10:00	<p>土壌微生物等 河合義隆</p> <p>果016 ニホンナシにおけるいよ地現象への対策および発生品種間差 ○戸谷智明 (千葉農林総研セ)</p>	<p>イチジク・ピワ 小原均</p> <p>果037 キウイフルーツ11品種におけるホルクロールフェニエロン処理の品種間差 ○村上寛 (静岡農技研果樹研セ)</p>		<p>野017 蓄熱式栽培環境制御システムにおける高生産・省エネ技術の開発(第2報) トマト栽培の実証 ○木野本真沙江¹・吉田剛¹・渡辺公博²・伊澤健一³ (株)誠和,³ネボン(株)</p>	<p>メロン 河鶴実之</p> <p>野041 温室メロンの果実糖含量に及ぼすシュートヒーティングの時期と期間の影響 ○大場聖司¹・西岡一洋²・加納恭卓³ (静岡農農業技術研究所,²岐阜大院連合農学研究所(配置大学:静岡大),³石川県立生物資源環境学研究所)</p>	<p>放射性物質 岡田邦彦</p> <p>野065 異なる土壌を用いた土壌残留放射性Csのファイトレメディエーション(第一報)-栽培植物を用いた放射性Cs汚染土壌の浄化用植物の選抜- ○鈴木安和・齋藤隆 (福島農総セ)</p>
10:15	<p>果017 アークバクテリア菌根菌の胞子形成を促進するアミンと菌根植物におけるその存在 ○石井孝昭 (京都府立大院生命環境科学研究所)</p>	<p>果038 ブドウ ‘シャインマスカット’におけるCPPUの加用方法が果皮破断応力、果粒果形比、果粒内部空洞に及ぼす影響 ○門脇伸幸・田中鶴志都・佐野健人・多比良和生 (茨城農総セ園研)</p>		<p>野018 工業園から供給される二酸化炭素ハイドレートの施設園芸への応用 ○岩崎泰永¹・梅田大樹²・松尾誠治³・向弘之¹・安場健一郎¹・安東赫¹・河崎靖¹・高市益行¹ (農研機構野菜茶研,²(株)サイエンスクリエイト,³東京大院工学系研究所)</p>	<p>野042 メロン果実の細胞の大きさ、糖集積関連酵素および糖含量に及ぼす機械的果実肥大阻害の影響 ○加納恭卓・松本淳 (石川県立大学生物資源環境学研究所)</p>	<p>野066 福島県内の淡色黒ボク土壌(現地は場)における放射性Csの水平分布と各種野菜の吸収特性の解明 ○齋藤隆¹・佐藤睦人¹・高橋嘉夫²・梅尾美幸² (福島農総セ,²広島大院理学研究所)</p>
10:30	<p>果018 我が国においてツツジ科果樹に内生する菌根菌相の解明(第1報) ブルーベリー園場の土壌の種類が菌相に及ぼす影響 ○伴琢也¹・山室美恵¹・広瀬大²・佐々木信光¹・小林省藏³・松田陽介⁴・小林伸雄⁵・倉重祐⁶・横山正¹ (東京農工大,²日本大薬学部,³農研機構果樹研,⁴三重大院生物資源学研究所,⁵島根大生物資源科学部,⁶新潟県立植物園)</p>	<p>果039 加温開始前的高温処理がブドウ ‘デラウェア’の芽の休眠打破に及ぼす影響 ○柳野康行¹・小室正夫^{2*} (島根農技セ,²島根西部農振セ)</p>		<p>トマト4 西村安代</p> <p>野019 トマト個体群の散乱光量差を指標にした遠隔操作機能付き液滴制御システムの実用化 ○大石直記¹・長谷川和宏²・切岩祥³・加藤久己⁴・稲葉雅章⁵ (静岡農林技研,²静岡工技研,³静岡大農,⁴東海物産(株),⁵清水電産(株))</p>	<p>野043 地這いメロンにおいて果実加温を効率的に行うための誘引法 ○金子賢一・植田稔宏 (茨城農総セ園研)</p>	<p>野067 福島で栽培したシノブフエナにおける放射性物質汚染の調査と対策 ○杉浦広幸・河野圭助・香山雪彦・山田英明・阿部正 (福島学院大)</p>

第2日 3月29日(木) 9:00～10:45

G会場 201 野菜IV	H会場 206 花きI	I会場 207 花きII	J会場 208 花きIII	K会場 203 利用I	時間
	<p>栽培・作型2 岡澤立夫</p> <p>花013 間欠冷房処理によるコチヨウランの花茎発生及び開花(第2報)冷房日数の品種間差異とステージ別処理 ○小川理恵・稲吉由佳・平野哲司(愛知農総試)</p>	<p>遺伝子解析・花色 國分尚</p> <p>花032 Pigment accumulation and transcription of LhMYB12 and anthocyanin biosynthesis genes during flower development of Asiatic hybrid lily (<i>Lilium</i> spp.) ○頼雲松¹・下山田善裕¹・中山真義²・山岸真澄³ (¹北海道大院農学院,²農研機構花き研,³北海道大院農学研究院)</p>		<p>非破壊評価・食感 堀江秀樹</p> <p>利012 共鳴振動法による果実内部障害判定の有限要素モデルを用いた検証 ○秋元秀美¹・櫻井直樹²・内田芳朋³・門脇稔³ (¹広島大産学地域連携セ,²広島大院生物園科学研究所,³高根県農業技セ)</p>	9:00
	<p>花014 セル育苗時の培地水分の気化が夏季高温下における培地温度およびバンジー、ピオラの生育に及ぼす影響 ○竹本哲行・河合哉・末留昇(京都農技セ農セ)</p>	<p>花033 ダリア黒色系品種の花弁における <i>Flavone synthase</i> の発現抑制 大野翔¹・○出口亜由美¹・細川宗孝¹・立澤文見²・土井元章¹ (¹京都大院農学研究所,²岩手大農学部)</p>		<p>利013 弾性指標によるマンゴー ‘アーウィン’ 果実の日持ち性の評価 ○文室政彦¹・櫻井直樹² (¹近畿大附属農場,²広島大院生物園科学研究所)</p>	9:15
	<p>花015 スイートピーの高温障害発生の品種間差異 ○中村薫・中岡直士・郡司定雄(宮崎総農試)</p>	<p>花034 ダッチアイリスおよびカリブラコアの花弁におけるカロテノイド代謝関連遺伝子の発現解析 ○岸本早苗・山溝千尋・大宮あけみ(農研機構花き研)</p>		<p>利014 自由滑走センサーを用いた新しい破壊式食感測定法 秋元秀美¹・Hu Chen²・○岩谷真一郎²・櫻井直樹² (¹広島大産学地域連携セ,²広島大院生物園科学研究所)</p>	9:30
	<p>花016 花壇苗用ハボタンの葉色変化に昼温および夜温が及ぼす影響 ○水谷祐一郎・山中正仁・玉木克知・吉田晋弥(兵庫農総セ)</p>	<p>花035 ベチュニアアイリス品種 ‘タイガーズアイ’ の暗紫色花におけるコピグメント効果 ○水野貴行¹・上原歩¹・岩科司^{1,2} (¹東京農工大連合農学研究所,²国立科博植物研究部)</p>		<p>機能性成分 瀧川重信</p> <p>利015 サツマイモ茎葉に含まれるポリフェノール類の品種間差 ○倉田理恵・小林透・甲斐由美(農研機構九州沖縄農研)</p>	9:45
	<p>栽培・作型3 稲本勝彦</p> <p>花017 トルコギキョウの高温・長日下に育苗・定植する作型における抽だい苗定植による主茎節数増加と開花促進 ○工藤陽史¹・菊池竜也¹・深井誠一² (¹熊本農研セ,²香川大農学部)</p>	<p>花色・香り 立澤文見</p> <p>花036 ベチュニア品種における花色の濃淡を制御する因子 ○武藤貴大¹・松原紀嘉²・渡辺均²・國分尚²・安藤敏夫³ (¹千葉大園芸学部,²千葉大環境健康フィールド科セ,³千葉大院園芸学研究所)</p>		<p>利016 栽培環境がサツマイモ茎葉に含まれるカフェオイルキナ酸類に与える影響 ○小林透・倉田理恵・甲斐由美(農研機構九州沖縄農研)</p>	10:00
	<p>花018 低温管理が秋ギク ‘長崎2号’ の3月開花作型の到花日数に及ぼす影響 ○峯大樹・茶谷正孝(長崎農技セ)</p>	<p>花037 ベチュニア属における白花のもう一つの成因 ○松戸絵理¹・松原紀嘉²・渡辺均²・國分尚²・安藤敏夫³ (¹千葉大院園芸学研究所,²千葉大環境健康フィールド科セ)</p>		<p>利017 アロニアおよびハスカップ果実由来アントシアニンのラット小腸における吸収特性の差異 ○高橋あずさ¹・知地英征²・鈴木卓¹・鈴木正彦¹ (¹北大院農,²藤女子大食物栄養)</p>	10:15
	<p>花019 エゾリンドウの採花期間における根張りりと施肥位置との関係 ○阿部弘・葉上恒寿[*]・戸冨貴洋^{**}・大友英嗣[*]・中里崇[*]・小菅裕明^{***}・木内豊(岩手農研セ,[*]宮古農改普セ岩泉サブセンター,^{**}岩手県県南広域振興局,^{***}岩手農研セ県北農研)</p>	<p>花038 発表取り消し</p>		<p>消費動向・園芸療法・その他 位田晴久</p> <p>利018 バラの写真に基づくアンケートによるイメージ分類・年齢と花型 ○福井博一¹・荏原温子²・小笠原利恵³ (¹岐阜大応用生物科学部,²花・色・デザイン研究所,³岐阜大院連合農学研究所)</p>	10:30

第2日 3月29日(木) 10:45 ~ 12:00

時間	A 会場 118 果樹 I	B 会場 119 果樹 II	C 会場 205 果樹 III	D 会場 117 野菜 I	E 会場 116 野菜 II	F 会場 202 野菜 III
10:45	<p>ブルーベリー等 伴塚也</p> <p>果 019 果実の伸び弾性を利用したブルーベリー完熟果の選定法 ○星野裕昭¹・佐久間淳²・田辺蜜一²・大館綾乃¹・真弓優理香³・村松幸成³・渡邊美帆³・車敬愛³・荻原勲¹ (¹東京農工大院農学部,²東京農工大院工学部,³東京農工大農学部)</p>	<p>休眠 和田雅人</p> <p>果 040 ニホンナシの自発休眠打破に関与するタンパク質のプロテオーム解析 ○竹村圭弘¹・黒木克翁¹・平岡雅広²・池信志帆³・志田耀司³・勝田美里³・田村文男³ (¹鳥取大院連合農学研究科,²鳥取大院農学研究科,³鳥取大農学部)</p>		<p>野 020 トマトの極少量培地における少量多頻度給液に適した培養液組成の検討 ○江岸諭史・Zhang Yiting・切岩祥和・糠谷明(静岡大農学部)</p>	<p>野 044 葉ざし繁殖個体を利用したメロンつる割病接種検定法の開発 八木亮治(北海道花・野菜技術セ)</p>	<p>野 068 放射性 Cs のホウレンソウへの吸収移行抑制技術の検討 ○菊地聡・吉田剛・鈴木聡(栃木農試)</p>
11:00	<p>果 020 オフシーズンにおけるブルーベリー果実連続生産法の開発 ○堀内尚美¹・車敬愛¹・星野裕昭²・仲西藍²・真弓優里香³・村松幸成³・渡邊美帆³・佐々木一総²・荻原勲^{1,2,3} (¹東京農工大院連合農学研究科,²東京農工大農学部,³東京農工大農学部)</p>	<p>果 041 リンゴゲノム情報を利用したナシ <i>Dormancy Associated MADS-box (DAM)</i> 遺伝子のゲノム構造解析 ○齋藤隆雄^{1,2}・阪本大輔²・伊東明子²・今井剛²・中島育子²・齋藤寿弘²・森口卓哉^{1,2} (¹筑波大院生命環境科学研究科,²農研機構果樹研)</p>		<p>野 021 ミニトマトにおける育苗中の処理が複花房の発生と花数に及ぼす影響 ○香西修志¹・河崎靖²・岩崎泰永²・鈴木克己² (¹香川農試,²農研機構野菜茶研)</p>	<p>キュウリ 山口貴之</p> <p>野 045 キュウリにおける退緑黄化病の病徴進展と収量への影響 ○彌富道男・行徳裕・林田慎一・小野誠(熊本農研セ)</p>	<p>野 069 落葉果樹の葉および果実内放射性 Cs の経時的推移および見かけの移行係数 ○佐藤守¹・阿部和博¹・山口奈々子¹・瀧田克典¹・湯田美奈子¹・額田光彦¹・佐久間宣昭¹・安部充¹・大野剛²・菊永英寿³・大槻勲³・村松康行² (¹福島農総セ果樹研,²学習院大理学部,³東北大電子光物理学研究センター)</p>
11:15	<p>果 021 伊豆地域におけるキイチゴ属野生種の分布と特性 ○武藤浩志・末松信彦・馬場富士夫・山際豊・松田健太郎・稲葉善太郎・竹内常雄(静岡農林研伊豆農研セ)</p>	<p>果 042 ボブラ形質転換体を用いたウメ <i>DORMANCY ASSOCIATED MADS</i> 遺伝子の機能評価 ○佐々木隆太・山根久代・田尾龍太郎・米森敬三(京都大院農学研究科)</p>		<p>イチゴ 1 岩本英伸</p> <p>野 022 イチゴの病害防除を目的とした温湯散布装置の開発と実証栽培 ○佐藤達雄¹・アニ ウィディア アストゥティ²・小谷博光¹・周松嬰¹・芳野未央子¹・前嶋啓佑¹・平野聡³・鴨志田武³・小石川勝男³・青木邦知³・小泉洋人³・吉田健吾⁴・平野清志⁴・秋葉良孝⁴ (¹茨城大農学部,²東京農工大連合農学研究科,³茨城工技セ,⁴(株)カンプロ)</p>	<p>野 046 LED 補光が温室栽培キュウリの流れ果と果実収量に及ぼす影響 ○彦坂晶子・鈴木友理・麻生由布・後藤英司(千葉大院園芸学研究所)</p>	<p>野 070 モモにおける放射性 Cs の樹皮汚染と除染技術の開発 ○阿部和博¹・佐藤守¹・山口奈々子¹・瀧田克典¹・湯田美奈子¹・額田光彦¹・佐久間宣昭¹・安部充¹・田野井慶太郎⁴・大野剛²・菊永英寿³・大槻勲³・村松康行² (¹福島農総セ果樹研,²学習院大理学部,³東北大電子光物理学研セ,⁴東大農学部)</p>
11:30	<p>果 022 ラズベリーの抗酸化能に着目した果実特性について ○張永強¹・大恵真樹¹・馬場正¹・山口正己¹・高嶋名世瑠²・大沼欣生²・池田裕章²・菊池秀喜²・今西弘幸³ (¹東京農業大農学部,²宮城農園研,³秋田県立大生物資源科学部)</p>			<p>野 023 イチゴの葉位および受光態勢が光合成に及ぼす影響 ○河田智明¹・岡村佳香²・竹内隆¹・井狩徹¹・池谷篤¹ (¹静岡農林技研,²富士農林)</p>	<p>野 047 収量構成要素の解析からみたキュウリ短期栽培における摘心およびつる下ろし整枝法 ○東出忠桐¹・後藤一郎²・鈴木克己¹・安場健一郎¹・塚澤和憲³・安東赫⁴・岩崎泰永⁴ (¹農研機構野菜茶業研究所,²カネコ種苗,³埼玉農林総研七園研)</p>	<p>野 071 農産物の加工と放射性物質の動態 ○関澤春仁¹・山下慎司¹・小野美代子¹・後藤裕子²・一条晶恵²・丹治克男¹ (¹福島農総セ,²福島ハイテク)</p>
11:45				<p>野 024 間欠冷蔵処理による花成誘導中のイチゴにおける非構造炭水化物濃度の変化 吉田裕一^{1,2}・尾崎英治¹ (¹岡山大院自然科学研究科,²(有)のぞみふぁーむ)</p>	<p>野 048 養液栽培キュウリの生育における品種間差異 ○安東赫・下村晃一郎・東出忠桐・河崎靖・岩崎泰永・鈴木克己(農研機構野菜茶研)</p>	

第2日 3月29日(木) 10:45～12:00

G会場 201 野菜Ⅳ	H会場 206 花きⅠ	I会場 207 花きⅡ	J会場 208 花きⅢ	K会場 203 利用Ⅰ	時間
		<p>花 039 ユリ野生種の香りに関する研究(第2報) ササユリの香気成分の解析 ○大久保直美¹・大石勝彦² (¹農研機構花き研,²元神奈川フラワーセ)</p>		<p>利 019 高齢者の医療・介護経費削減が可能な介護技術としての園芸療法 ○小浦誠吾¹・西川千穂子²・東健太郎²・稲垣智祐²・小川敦之¹・押川武志¹(¹九保大保健科学,²社会福祉法人莞爾会)</p>	10:45
		<p>成分・その他 中山真義 花 040 Single-Cell Mass Spectrometryによるアルストロメリア花粉管内容物の網羅的解析 ○星野洋一郎¹・岡征子²・篠田浩二³・水野初⁴・津山尚宏⁴・升島努⁴(¹北大北方生物園セ,²北大創成研,³農研機構北海道農研,⁴広島大医歯薬学総合)</p>		<p>利 020 ミシマサイコの養液栽培技術の確立に関する研究(第2報)1年生株の養分吸収特性 ○藤瀬茜¹・兼子まや¹・下村奈緒子²・塚越寛³・池上文雄³(¹千葉大院園芸学研究所,²千葉大院芸学部,³千葉大環境健康フィールド科セ)</p>	11:00
		<p>花 041 新型のラン型菌根菌 KMI について ○松原智子・米田基人・クルス アンドレ フレイリ・石井孝昭(京都府立大院生命環境科学研究科)</p>			11:15
					11:30
					11:45